



マイグレーションガイド

目次

1 章	はじめに	3
2 章	準備作業	4
3 章	アプリケーションの移行	6
4 章	動作確認	9

1章 はじめに

1.1 前提条件

この資料は、DataAnyware（以下本製品と記述）をアップグレードするための作業を記述しています。

以下の方法で作業を行っていただければ、以前のバージョンで作成したデータを引き続き機能アップされた新しいバージョンでご利用いただけます。

この資料を最後までお読みになってから、作業を始めてください。

1.2 マイグレーション手順

以下の手順でマイグレーションを行ってください。

2 章 準備作業	
☐	作業ユーザーの確認
☐	サービスの停止
☐	アプリケーションのバックアップ
3 章 アプリケーションの移行	
☐	アプリケーションの移行
4 章 サンプルスクリプトの移行	
☐	サンプルスクリプトの移行
5 章 動作確認	
☐	動作確認

2章 準備作業

マイグレーションを行うための準備作業を示します。

2.1 作業ユーザーの確認

本製品の導入を行った管理ユーザーでログインしていることを確認してください。

2.2 サービスの停止

DataAnywareStudio を起動している場合は停止してください。

サービスから DataAnywareServer、及び DataAnyware Admin Console を停止してください。

2.3 アプリケーションのバックアップ

アプリケーションのバックアップとして、以下のフォルダをバックアップとして保管してください。

- DataAnyware 管理コンソール

[インストールディレクトリ]/AdminConsole/webapps/console

- DataAnywareServer

[インストールディレクトリ]/server

[インストールディレクトリ]/client



アプリケーションのバックアップを作成する際、[コントロールパネル]-[DataAnyware 2.0Server の設定]から、サーバ移行の機能を利用する場合、以下の注意事項がございます。

ご利用される場合には以下の【回避方法】により現象の回避を行っていただきますようお願いいたします。

【現象】

DataAnywareStudio を 64bit アプリケーションとして動作させている場合に発生

「エクスポート先の選択」画面において、プロパティ「エクスポート先」を指定する際、[参照]ボタンをクリックすると、DataAnywareStudio が強制終了する

【回避方法】

	・プロパティ「エクスポート先」を手動で入力する 例) C:/tmp C:/tmp ディレクトリに「export_<出力日付> <出力時刻> .zip」の形式で出力されます。 例) export_20141022151510.zip
--	--

3章 アプリケーションの移行

管理コンソールのマイグレーション手順を示します。

- 1 . 管理コンソールのマイグレーションキットを実行してください。
開始画面が表示されるので、管理コンソールが停止していることを確認して、[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 2 . [使用許諾契約]が表示されます。内容を確認のうえ、
[使用許諾契約の条項に同意する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 3 . 管理コンソールをインストールしたディレクトリを選択してください。デフォルトでインストールされたディレクトリが入力されているので確認のうえ[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 4 . ユーザーdbadmin のパスワードとマイグレーション実行ログを出力するディレクトリを指定してください。
- 5 . 要約が表示されます。入力した値に間違いがなければ
[インストール]ボタンをクリックしてください。
- 6 . インストールが終了するまでしばらくお待ちください。
- 7 . インストール完了画面が表示されます。引き続き Server のマイグレーションを行います。

Server のマイグレーション手順を示します。

- 1 . DataAnyware のマイグレーションキットを実行してください。
開始画面が表示されるので、Server が停止していることを確認して、
[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 2 . [使用許諾契約]が表示されます。内容を確認のうえ、
[使用許諾契約の条項に同意する]を選択し、
[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 3 . マイグレーションを行うコンポーネントを選択します。
Server と Client / Server のみ / Client のみ のいずれかを選択して
[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 4 . [アダプタ選択方法の指定]画面が表示されます。導入するアダプタ
を手動で選択する場合には「カスタム」を選択して、[次へ]ボタンを
クリック押下してください。

オプションアダプタ

(PrintPro, PrintProPDF, PostgreSQL, Salesforce) をご購入されている
場合は「カスタム」を選択してください。

- 5 . 4 . で「カスタム」を選択した場合のみ
アダプター一覧が表示されます。導入するアダプタにチェックを入れて
[次へ]ボタンを押下してください。
- 6 . 本製品をインストールしたディレクトリを選択してください。
デフォルトでインストールしたディレクトリが入力されているので
確認のうえ[次へ]ボタンをクリックしてください。
- 7 . CVDB 接続情報を入力してください。
デフォルトでホスト名 / IP アドレスに localhost、パスワードに
dbadmin が入力されているので確認のうえ[次へ]ボタンをクリックし
てください。
- 8 . 要約が表示されます。入力した値に間違いがなければ[インストール]
ボタンをクリックしてください。

9 . インストールが終了するまでしばらくお待ちください。

1 0 . インストール完了画面が表示されます。

以上でアプリケーションの移行は完了です。

Server、及び管理コンソールを起動してください。

4章 動作確認

- ・ 管理コンソール

- 1．ログイン画面のバージョン表記が適用したマイグレーションキットのバージョンと一致しているか
- 2．ログイン可能か
- 3．各種リストは正常に表示されているか
- 4．各画面に文字化けなどが起こっていないか

- ・ Server

- 1．ログイン可能か
- 2．スクリプトが追加されているか
- 3．[コントロールパネル]- [バージョン情報]から表示されるバージョン表記が適用したマイグレーションキットのバージョンと一致しているか

マイグレーションガイド

第 1 版 2009 年 12 月 4 日

第 5 版 2014 年 10 月 22 日

発行 JB アドバンスド・テクノロジー株式会社

お問い合わせ 弊社ホームページより、お問い合わせください。

<http://www.jbat.co.jp/>

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、日本ビジネスコンピューター株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。